

「GenieeDSP」、最新 Safari ブラウザの トラッキング防止機能（ITP）に対応

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤智昭、以下「ジーニー」）は、広告主向け配信プラットフォーム「GenieeDSP^{※1}」にて、Apple 社がリリースした Safari ブラウザに搭載されたトラッキング防止機能 Intelligent Tracking Prevention（ITP）^{※2} に対応しましたので、お知らせいたします。

ITP は、Apple 社の最新 Web ブラウザ Safari 11.0 以降で標準装備された、Cookie によるトラッキングを防止する機能で、広告の効果計測に影響を及ぼすものです。この度、GenieeDSP では、サードパーティ Cookie ではなく、ファーストパーティ Cookie を活用した ITP による影響を受けない広告効果測定ができるよう対応いたしました。これにより、GenieeDSP をご利用いただいているお客様には、ドメインを跨った計測など一部のケースを除いて、Safari ブラウザ 11.0 以降の環境においても、これまでと変わりなく広告の効果測定が可能になります。

なお、本機能をご利用いただく際には、広告主様側で新しく計測タグの追加または変更を順次行っていく必要があります。詳細につきましては、弊社営業担当までお問い合わせください。

ジーニーでは、引き続き、GenieeDSP を始めとする自社開発プロダクトの機能向上を図り、多くの広告主様やメディア様のマーケティング課題の解決に努めてまいります。

※1：DSP（Demand-Side Platform）

複数の広告枠の配信最適化と効果検証など一元管理により、広告主の広告効果を最大化するプラットフォーム。

※2：ITP（Intelligent Tracking Prevention）

Apple 社が提供する最新 Web ブラウザ Safari 11.0 に新たに搭載された機能で、Safari ブラウザにトラッキングを目的とする Cookie であると識別されると、一定時間において Cookie の利用制限やアクセスが遮断されるもの。

ITP の対象とされた Cookie は、取得後 24 時間を経過した時点でユーザーの追跡ができなくなり、行動履歴の計測や広告のコンバージョン計測ができなくなる等の影響が生じます。ただし、端末ごとのアクセス情報を元に機械学習によって ITP が適用されるため、どの程度の Cookie が対象となるかは不確定です。

【株式会社ジーニー (<https://geniee.co.jp/>) 会社概要】

設立：2010年4月

代表者：代表取締役社長 工藤 智昭

資本金：766百万円（2017年9月末現在）

本社：東京都新宿区西新宿 7-20-1 住友不動産西新宿ビル 25F

海外拠点：シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ、中国

従業員数：235名（連結、2017年9月末現在）

事業内容：

国内 No.1 規模を誇るインターネットメディアの広告収益最大化プラットフォーム「GenieeSSP」や、「GenieeDSP」、「GenieeDMP」を独自で開発・運用・提供。広告主・広告代理店のマーケティング支援サービスの提供。マーケティングオートメーション「MAJIN」の開発・導入支援。

<本機能のご利用に関するお問い合わせ先>

株式会社ジーニー アド・プラットフォーム事業本部 デマンド事業統括部
TEL：03-5337-8212 Mail：demand_bd@geniee.co.jp

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 経営企画室 広報 IR 担当
TEL：03-5337-8218 Mail：pr@geniee.co.jp